

新年あけましておめでとうございます

令和2年が始まりました。今年も児童・生徒が安全に安心して学校生活を過ごせるよう全教職員の力を合わせていきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

昨年は、ラグビーワールドカップや高校野球での良いエピソードが、話題となりました。

ラグビーでは、コーチ・選手・スタッフが、同じ目標に向かって力を合わせる「ONE TEAM」となったこと。外国の選手が被災地支援をし、多くの人から感謝の言葉をかけられて、「目標を達成することはできなかったけれど、違うことを成し遂げることができた」と発言したこと。高校野球では、相手投手の体調不良を見つけた対戦相手の選手が水を渡し、「グラウンドに敵はいない」と話題になりました。

協力する、人のために尽くす、相手を思いやるということを児童・生徒にも指導して参ります。また、「児童・生徒一人一人の力の伸長」という目標に向けて、教職員が各自の役割を務めるとともに、保護者、地域、関係機関の皆さんと力を合わせて、一つのチームとなって、「明日の登校を楽しみにする学校」を目指して努力して参ります。

今年も本校の特色を生かした教育を推進していきます。小学部の教員も社会に出ていく高等部の生徒を間近で見ていること、高等部の教員も小学部児童の挨拶や係活動等の日々の学習の積み重ねを見ていること、小学部、中学部、高等部の児童・生徒が日常的に自然と触れ合うことができることは、本校の良さの一つです。

地域の方がとても協力的であることも本校の特色の一つです。

今年度、新たに実施した地域の方向けの学校評価アンケートでも、多くの地域の方が学校の掲示板を見ていることが分かりました。また、学校周辺をきれいにしてくれていると感謝の言葉を聞くこともできました。地域の方も本校のことを応援してくれています。

今年度は、新たな取り組みとして杉並区立済美養護学校と合同で、方南町駅前の銀行で作品展示を行う予定です。地域の方に本校の児童・生徒の頑張っている様子を伝えながら、更に連携を深めていきたいと考えています。



1月には高等部の文化祭があります。作品展示、作業学習で作った製品の販売、舞台発表を行います。生徒たちが活躍する姿をご覧いただき、生徒が自分に自信をもてるよう大きな御声援をいただきますよう、どうぞ、よろしくお願いいたします。

